

長中バスケットボール部 男・女共に 県大会ベスト 8 の活躍！



長内中学校バスケット部は、6月12・13日に行われた地区中総体で、男子は4連覇・女子は2連覇し、男女共に県大会への出場権を得ました。県大会は7月17・18日に花巻市で行われました。男女共に1回戦は勝利しましたが、2回戦は第1シードの強豪校と対戦となりました。

良いプレーもありましたが第1シードの壁は高く、厳しい試合となりましたが、久慈地区の代表として最後の1秒まで全力でボールを追いかけ戦い抜く事ができました。今大会で3年生は引退となりましたが、地区大会連覇へ向け新チームの活動が始まっています。地域みなさん、これからも応援よろしくお願いします。

《地区中総体結果》

○男子 1回戦 長内 68-36 種市
決勝 長内 87-60 大野

○女子 2回戦 長内 61-43 久慈
決勝 長内 47-36 種市

《県中総体結果》

○男子 1回戦 長内 69-57 見前
2回戦 長内 67-112 矢巾

○女子 1回戦 長内 83-45 大槌学園
2回戦 長内 37-89 白百合



地区大会で男子準優勝・女子優勝！

女子は県大会へ！

ミニバスケットボール小久慈サンダース（男子）・長内サンダース（女子）は4つの小学校から集まった子供達で明るく元気に活動しています。

6月19・20日開催の久慈市ミニバス選手権では、小久慈サンダース準優勝・長内サンダース優勝という結果を収めました。優勝を決めた長内サンダースは7月23～25日に行われた県大会へと出場してきました。持ち前のスピードとチームワークを生かし、初戦は勝利！2回戦で敗退しましたが、最後まで諦めず走り抜き、県大会ベスト16と健闘しました。

冬の地区大会では男女アベック優勝・県大会出場を目標にこれからも頑張っていきます。

地域の皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。

巧みなドリブルからシュートを狙う川原優葵（ゆあ）小久慈小4年【右】



《地区大会結果》

○小久慈サンダース（男子）
小久慈 66-36 海の子
小久慈 52-64 久慈

○長内サンダース（女子）
1回戦 長内 78-50 帯島
決勝戦 長内 68-38 久慈

《県大会結果》

○長内サンダース（女子）
1回戦 長内 35-21 伊保内
2回戦 長内 44-67 雫石



小久慈朝市大賑わい！！

第1回 過去最多 16店の出店

1. はじめに

今年度第1回小久慈朝市は7月1日（日）午前8時より開催されました。

7時30分頃には早めにお出での来場者100名以上も並び、コロナ感染対策から、受付ブースで「検温」、「入場整理券記入」、「100円割引券の抽選」を経て「受付」でチラシ配布等が行われ、入場口に5列に並んだ大勢の来場者が開会を待ちました。

2. 開会セレモニー

約350名の来場者の皆さんが開会を待ち兼ねていることから、10分早めて7時50分より開会セレモニーを始めました。

○主催者挨拶：最初に、小久慈まちづくり協議会長で未来づくり事業朝市チームリーダーの鹿糠勇より「平成30年7月から始めた小久慈朝市が4年目を迎えこのように盛大に開催することが出来ました。本日16出店者の皆さん、そして並んでお待ちの来場者の皆さん本当にありがとうございます。最後にお忙しい中ご夫妻でお出で頂きました遠藤久慈市長に感謝申し上げます」と主催者挨拶がありました。

○来賓挨拶：次に遠藤久慈市長よりお祝いのご挨拶を頂戴しました。

遠藤市長は「小久慈は未来づくり事業の先駆者として小久慈まちづくり協議会を中心に活動され、朝市も今年で4年目を迎えました。」

【2頁へ続く→】



挨拶をする遠藤久慈市長

小久慈

まちづくり通信

第61号

令和3年8月1日
小久慈まちづくり協議会広報委員会
久慈市小久慈町 21-47-14
小久慈市民センター
電話 59-3051

2頁記事

・小久慈朝市
・出店者名簿

3頁記事

・避難所サポーター訓練

4頁記事

・活躍バスケ

第2回 小久慈朝市

8月8日(日)

午前8時～9時30分頃
旧長内中学校玄関前

※100円共通割引券

先着200名様抽選で50名に「100円共通割引券」をお配りします。

※来場の際右の入場整理券に記入し受付に提出してください。

※出店者名は2頁に掲載。

小久慈朝市入場整理券 [コロナ感染対策]

代表者氏名	同伴者	
電話番号	名	
住所	小久慈町内からお越しの方は地区名に○をつけて下さい。 横合 岩瀬張 上日当 下日当 大沢田 秋葉 琥珀 柏木 大平 幸町 日吉 滝 (株)十文字チキンカンパニー久慈工場 小久慈町以外からお越しの方は地域名をご記入下さい。 地域名 []	

→地域の出店者の皆さんと来場者の皆さんが和やかに交流され、賑わいが生まれており大変素晴らしい取り組みです。これからも継続されるよう祈念いたします。久慈市としてもワクチンの接種がはじまり、一日も早く全市民に行き届くよう頑張っています。本日は本当におめでとうございませうとお褒めの言葉を頂きました。

○ 開会宣言： 第 1 回朝市の開会宣言は元気よく、野球スポーツ少年団「小久慈プレイヤーズ」が行ないました。

小久慈プレイヤーズは5月の「マクドナルドカップ」で久慈地区4連覇で、6月の大船渡での県大会で「ベスト4」の成績を修めました。

宣言は「中屋敷俊介主将」「築田皐汰副主将」「中村大翔副主将」の3人です、来場者の前に並び声を揃えて「第1回小久慈朝市の開会を宣言します」と元気よく爽やかな開会宣言です。

小久慈プレイヤーズは7月17日に釜石で開催される「三陸学童野球県大会」にも出場することから、まちづくり協議会から必勝を願いお祝いを贈呈しました。さあいよいよ8時、小久慈朝市の開店です。



開会宣言を行なうプレイヤーズ

3. 第1回小久慈朝市の開店

16店の出店は旧長内中学校玄関前の中庭の両側に7店づつ、そして奥に「カフェチーム」のカフェ・休憩コーナー、隣にはやまね未来づくり会の「べっぴんカフェ」が並びます。

先着200名の抽選でどの店でも利用出来る「100円割引券」50本が当選者に配られ、お目当ての店に向かいます。

各店では「朝採りたての野菜や果物」「団子、みみっこ、がんずき」「おでんこんにゃく、きんつば」「自家焙煎コーヒー」「軍配餅」「小久慈焼」「塩、クッキー、焼き芋」「田楽、ピザ」「山野草」「48口ソク台」「松明かし用松」等多くの品物が揃いました。



8時には約350名の来場者が思い思いの店で「元気でダガー」と交流、大きな袋でいっぱい買い物し、休憩コーナーでは自家焙煎コーヒーや田楽等でゆっくり休み語り合っていました。

9時頃には早くも完売店も出てきて、各店を回り「9時15分から閉店準備」を行うこととし、「9時15分閉店通告」としました。

9時過ぎに見えたお客さんも何とか買うことが出来ました。

例年開店1時間位で完売になりますので、8時には来場願います。

第1回小久慈朝市への出店者の皆さん、来場者の皆さん大変ありがとうございます。

8月8日(日)の第2回小久慈朝市にも同様に協力お願い致します。

(小久慈まちづくり協議会事務局長 八屋 勉)

エフエム岩手 くじいくじ〜く
(7/11開催の小久慈朝市レポート)
8月2日(月)12:45~放送

第2回小久慈朝市出店者 (予定)

カフェチーム	久慈未来	工藤 功
体育文化部	小久慈焼チーム	清水りんご園
清水川 幸男	なかやま	萩生田さと子
日沢 志奈子	馬内 エイ子	水上 農園
ルピナス	あま 処	歴史民俗資料室

◎体育文化部では、夏休み企画として、くじ引き&飲み物特価販売を行います。

◎工藤功さんのフクロウ彫刻出店あり。(第2回限定)

真剣に【避難所サポーター訓練】

7月20日実施 — 「NHK テレビ」や「広報くじ」も取材

全国各地で「大雨洪水・土砂災害」が発生し、多くの住民が避難されています。

令和元年10月12日の台風第19号では小久慈市民センターに92名の方々が避難されましたが、市民センター職員2名で避難所の設営、運営は大変だったと思われます。

令和2年当初からのコロナにより避難所運営は「感染予防対策」で「検温、消毒、3蜜を避け1人当たりの専有面積は4㎡」等の制約があり、体育室内に「簡易避難テント」「段ボールパーテーション」(段ボールの囲い)、「段ボールベット」等の作成、設置が必要となりました。

まちづくり協議会では、昨年9月に消防防災課を講師に「避難施設の運営とコロナ対策」の研修会を行い、コロナ禍での避難所設営にはマンパワー(多くの人数)が必要と実感し、町内会長等に相談し昨年の10月14日の役員会で「センター近隣4町内会+まちづくり事務局3名による『避難所サポーター制度』」を立ち上げました。つまり小久慈市民センター避難所の応援隊です。

台風シーズンに入る前にとの思いから、7月20日(火)に初めての「避難所サポーター訓練」を行いました。

概要は、① 15時センターに市より「避難所開設準備指示」あり、② センターより直ちに近隣4町内会長へ電話で「サポーター出動」の要請、③ 4町内会長は各サポーターへ「センターへ出動」の要請、④ 4町内会のサポーターはセンターに出動、⑤ センター(避難所)では職員から避難所設営等の指示指導を得て避難所の設営をすることになります。



受付訓練も兼ねた参加者の受付

20日の訓練にはサポーター8名、町内会長4名、まちづくり役員5名、市議2名とセンター職員2名の合計21名が参加し、町内会毎に分かれ避難所設営訓練を行いました。

サポーターや町内会長の皆さんは「簡易テント」「段ボールベット」の作成等で避難所の設営を真剣に学びました。

NHK テレビでも自然災害の多発している昨今、住民による「避難所サポーター」は貴重な活動として取材され、当日6時45分からの「おばんですいわて」で県内に紹介されました。

参加されたサポーターの皆さんお疲れ様でした。



簡易テントの組み立て訓練



組み立てられた段ボールのパーテーションとベット